

研究協力についての説明書

1. 研究課題名

吃音のある成人の就労を支える要因：インタビュー調査に基づく質的分析

2. 研究の目的

本研究では、成人期の課題である就労に焦点を当て、吃音のある方の就労困難および成功に及ぼす社会的・心理的要因を明らかにし、それらの解決を含む就労支援の提案を行うことを目的とします。就労の現状や、吃音に対するご本人の考え方および職場を含む社会の考え方を調査し、吃音という障害の社会的側面に切り込んで就労支援を提案する点が本研究の特徴であり、このような支援を提案できることは吃音のある方の QOL を向上させうると考えます。

なお、本研究の実施については、国立障害者リハビリテーションセンター総長及びセンターの倫理審査委員会の許可を受けています。

3. 研究の対象

吃音があり、現在就労している成人の方

吃音のある方を雇用している方、あるいは吃音のある方とともに働いている上司

4. ご協力いただく内容

国内外の研究報告をもとに作成した質問項目の内容（就労に関する現状や、吃音に対する考え方など）に関しまして、研究者の聞き取り調査（インタビュー面接調査）を受けていただきます。調査は防音室にて研究者との1対1にて実施します。所要時間は、およそ1時間から1時間半程度です。調査中の対話は、分析データとして、ICレコーダーにて録音させていただきます。なお、コロナウイルス感染予防のため、直接対面での調査を希望されない場合は、インターネットを介したビデオ通信システムを使用して遠隔で調査を実施させていただきます。ビデオ通信システムには原則的にSkype for Businessを用いますが、画質や音質に問題がある場合にはセキュリティ要件を満たす別ソフトを使用する、あるいは電話を併用する形で行います。面接場面はソフト上で記録をさせていただきます。

5. 研究に協力されることによる利益

国立障害者リハビリテーションセンターの規定に従い、謝金をお支払いします。また、ご希望がございましたら吃音に関する情報提供、および本研究に関する研究計画や方法に関する書類の閲覧が可能です。が可能です。ご希望の場合は、調査担当者へお知らせください。

6. 予想される協力者の不利益およびその対応

身体・精神に害が及ぶ可能性のある調査は含まれないため、身体的・精神的不利益はございません。また、本研究への参加を承諾するかどうかは訓練・診療に不利益をもたらすことはありません。加えて、一度文書で調査参加に同意されても、理由が何であれ、途中あるいは調査終了後に同意を取り消す自由があります。そのような意思表示があれば、すみやかに進行中の調査を中止します。

また、1回の調査に要する時間は、1時間～1時間30分程度と少々長めになりますので、ご希望の場合は適宜休憩をはさみながら実施します。

対面での調査を希望されず、遠隔システムを介した調査を希望される場合は、原則的に情報漏洩防止のセキュリティ対策がなされているSkype for Businessを用います。画質や音質に問題がある場合も、セキュリティ要件に関する合意文書を作成した上で委託契約を締結できる外部のサービスを利用しますので、個人情報外部に漏洩することはありません。

7. 個人情報の管理方法（匿名化など）

調査データは、統計的な処理を行います。個人情報の漏洩はありません。個別のデータは氏名等の個人情報を含まない記号等で匿名化して登録し、万が一データが漏洩した場合でも個人と連結されないようにします（多重防護の考えに従っています）。音声も匿名化したラベルをつけます。データと個人との対応表は、暗号化して保護します。データとそのバックアップのコピーは鍵のかかる場所に保管します。保管期間は、研究結果の最終公表後3年または研究終了後10年のいずれか遅い日までとします。期間終了後は、紙データはシュレッダーで破棄し、電子データは保存機器内の情報を完全に消去します。

8. 研究費と研究組織

本研究は、国立障害者リハビリテーションセンターの酒井奈緒美（研究代表者）が実施します。当センター運営費を資金源としています。企業等の民間からの資金援助はありません。

この研究から特許が生じた場合、その権利は研究者とその施設に属し、調査協力者にはありません。

9. 確認事項

① 研究の結果明らかになった自己の情報の利用について。

御希望がありましたらご本人のデータのみ閲覧いただくことは可能です。

② 研究結果の公表について、予定されている手段、方法

研究成果の発表は、学会や研究会の報告、学術誌、書籍出版にて行います。その際、本人が同定できないようにします。なお、研究者が学術発表の場にて、個人情報を推定できるような情報（エピソード）を公開する場合は、研究の参加とは別に、情報公開に関する同意を確認させていただきます。

本研究に関するお問い合わせ先

〒359-8555 埼玉県所沢市並木4丁目1番地

国立障害者リハビリテーションセンター

研究所 感覚機能系障害研究部

聴覚言語機能障害研究室長 酒井奈緒美

〔電話〕 04-2995-3100（代）内線 2517

〔FAX〕 FAX 04-2995-3132

〔E-mail〕 sakai-naomi@rehab.go.jp

個人情報の取扱に関する苦情の申し出先

〒359-8555 埼玉県所沢市並木4丁目1番地

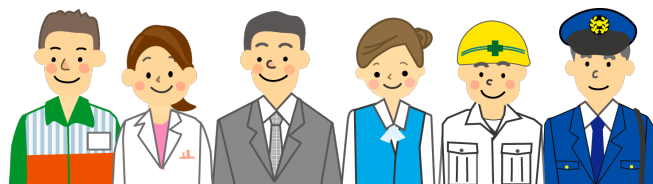
国立障害者リハビリテーションセンター

企画・情報部企画課長 佐々木 薫

〔電話〕 04-2995-3100（代）内線 2140

〔FAX〕 FAX 04-2995-3661

〔E-mail〕 kikakurinnri@mhlw.go.jp



・病院で得られたデータを本研究でも使用することに許可いただける場合には以下のチェックボックスにチェックしてください。

☐ 病院で得られたデータ（吃音検査・問診票・訓練経過）を本研究で使用するを許可します